

卒業必修	保育士必修	幼稚園教諭必修	選択
授業科目名： 保育実践演習 ナンバリング：2601	保育士資格取得のための 必修科目	単位数：2単位 (半期) 演習	担当教員名：久米隼 担当形態：クラス分け
系 列	総合演習		
教科目	保育実践演習		
授業の到達目標及びテーマ			
<p>1. 保育士として必要な専門知識及び技能を身につけることができる。</p> <p>2. 子育てをめぐる地域社会の現状や課題等を把握・分析することを通して、地域の特性をいかした保育実践を追求することができる。</p> <p>3. 一連の学びをとおして「見る・聴く・体験する・議論する・調べる」こと等を経験し、その力を具体的に身に付けることができる。</p>			
授業の概要			
<p>保育者として子どもの生活環境を考える際に、家庭、幼稚園・保育所等のみならず、「地域」の幅広い視点もあわせもつことで保護者や子ども、地域の住民等から「信頼される保育者」に近づくことができる。本演習では、地域の子育てについて調べ、訪問し、時にはボランティアの活動をとおして調査研究し、レポートの提出および研究発表を行う。</p>			
授業計画		授業時間外の学習	
<p>第1回：オリエンテーション（保育士に必要な地域理解力）</p> <p>第2回：調査・研究活動①（地域の概念整理）</p> <p>第3回：調査・研究活動②（地域社会の状況把握）</p> <p>第4回：調査・研究活動③（調査研究）</p> <p>第5回：調査・研究活動④（自治体の子育て支援）</p> <p>第6回：調査・研究活動⑤（NPO等の子育て支援）</p> <p>第7回：調査・研究活動⑥（その他の子育て支援）</p> <p>第8回：調査・研究活動⑦（親と子を取り巻くネットワーク）</p> <p>第9回：研究中間発表</p> <p>第10回：発表資料作成①</p> <p>第11回：発表資料作成②</p> <p>第12回：レポート作成①</p> <p>第13回：レポート作成②</p> <p>第14回：発表準備</p> <p>第15回：研究発表・振り返り</p> <p>定期試験：レポート</p>		<p>授業前後に、あわせて1時間程度の自己学習を要する。</p> <p>具体的には</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域における子育てを取り巻く現状と課題の把握。 ・各自設定するテーマにあわせた調査研究活動。 ・最終的にレポートにまとめるため、自らの考えや体験を言語化できるように日々意識した記録をとる。 <p>※その他、図書館等での文献調査、現場の見学やボランティア参加などを伴う場合がある。</p>	
授業の方法 「地域」「子育て」などをキーワードに、各自でテーマを設定し、調査・研究を進め、ディスカッション等を経て、最終的にレポートにまとめ、発表する。履修学生の希望や設定したテーマにあわせて学外演習（フィールドワーク）等も適宜実施する。課題等にはコメントを記入して返却する。			
テキスト 授業内で必要な書籍や資料を紹介する。			
参考書・参考資料等 授業内で適宜プリント等を配布する。			
学生に対する評価 授業参画度（50%）、レポートおよび研究発表（50%）を総合的に評価する。			
履修上の注意 履修する学生各自が本演習の重要な一員であることを忘れずに参加すること。			
実務経験の有無	有	実務経験	子育て支援に取り組むNPO組織の運営・実践 等
実務経験を活かした教育内容			
非営利組織（NPO）等の運営や活動に携わった実践経験をいかし、具体的事例をもとに授業をする。			